

施主様用

快適に使用していただくために

取扱説明書 自然浴生活

リモコン送信器

- AF7 -

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。

| 安全に関する記号 | 記号の意味 |
|---|---|
|  警告 | 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。 |
|  注意 | 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。 |
| お願い | 取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。 |
|  補足 | 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。 |

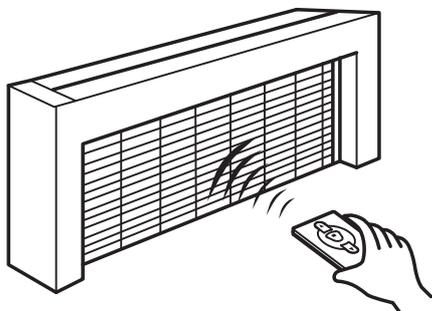
もくじ

| | |
|---------------------------|---|
| 1.安全のために必ず守ってください | 1 |
| 2.各部の名称 | 2 |
| 3.リモコン送信器の登録方法 | 2 |
| 3-1 リモコン送信器の登録(遠隔登録) | 2 |
| 3-2 受信機へのリモコン送信器の登録(直接登録) | 4 |
| 3-3 リモコン送信器登録の抹消 | 4 |
| 3-4 シャッター修理専用窓口フリーダイヤル | 4 |
| 4.使用方法 | 5 |
| 4-1 リモコン送信器の操作方法 | 5 |
| 4-2 ご注意とお願い | 5 |
| 5.電池の交換方法 | 6 |
| 5-1 リモコン送信器の電池交換 | 6 |
| 6.仕様 | 6 |

●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

1 安全のために必ず守ってください

警告



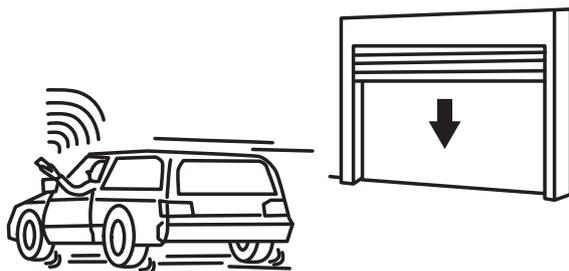
- リモコン送信器で操作する場合は、開閉が終わるまでシャッターが見えるところから離れないでください。人や物があつた場合、シャッターにはさまれるなど重大な事故になるおそれがあります。
- お子様にはリモコン送信器の操作はさせないでください。誤ってシャッターにはさまれるなど重大な事故になるおそれがあります。

警告



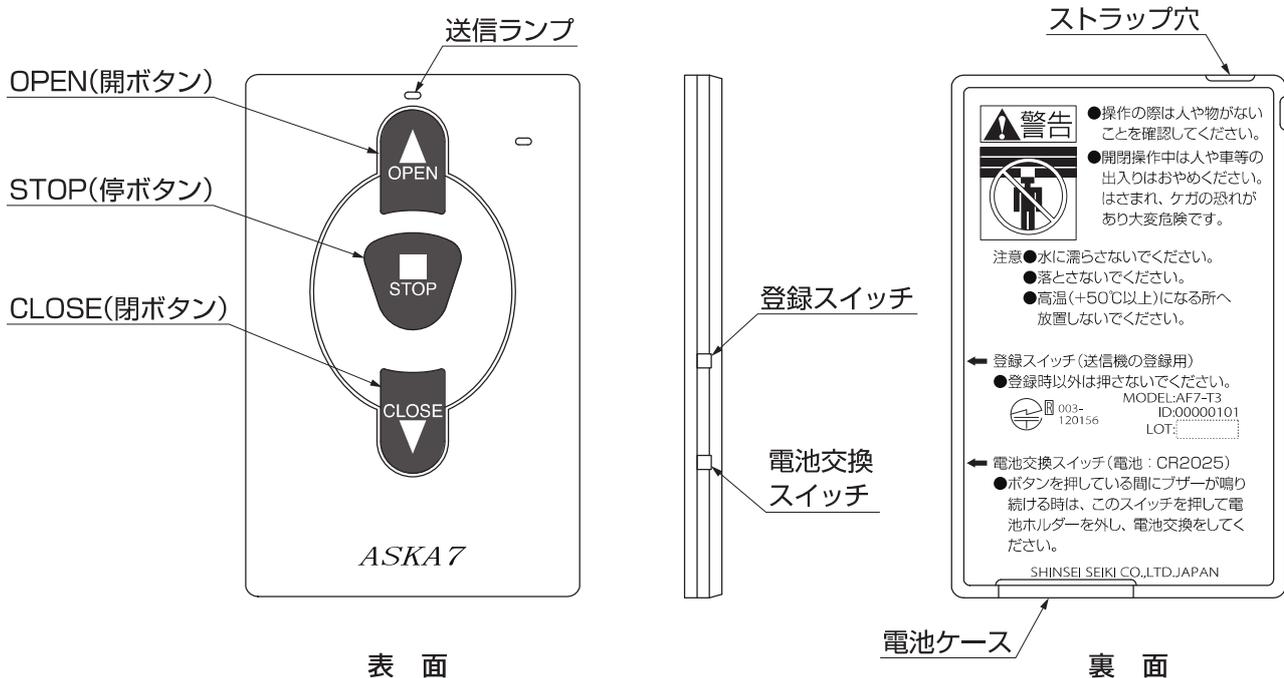
- リモコン送信器をズボンの後ポケットなどに入れないでください。誤ってボタンを押してシャッターが動き、シャッターにはさまれるなど重大な事故になるおそれがあります。

警告



- 車内からリモコン送信器で操作する場合は、開閉が終わるまでシャッターが見えるところから離れないでください。人や物があつた場合、シャッターにはさまれるなど重大な事故になるおそれがあります。

2 各部の名称



補足

- 「ワイドシャッター Fタイプ」、「ワイドシャッター Cタイプ」には、リモコン送信器が最初から2個付属していますが、登録済リモコン送信器は1個です。

3 リモコン送信器の登録方法

3-1 リモコン送信器の登録（遠隔登録）

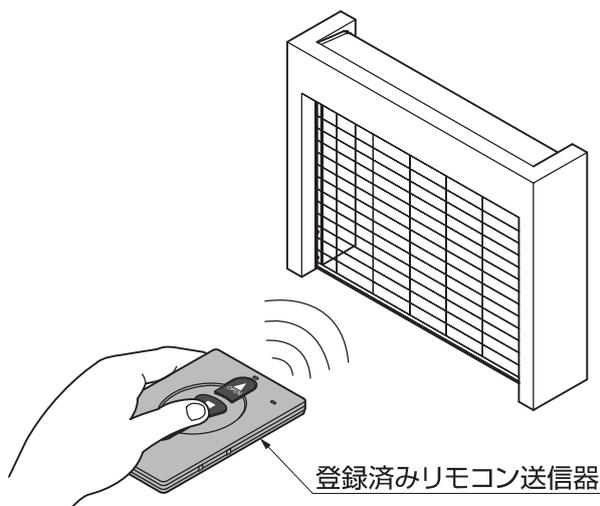
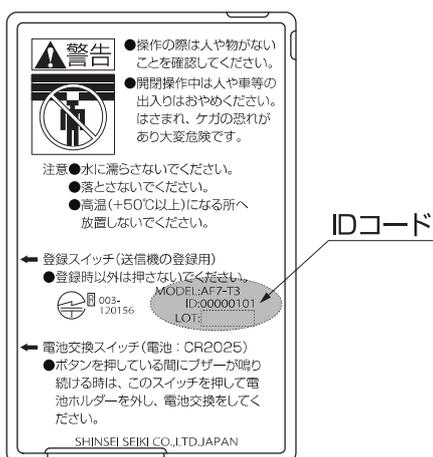
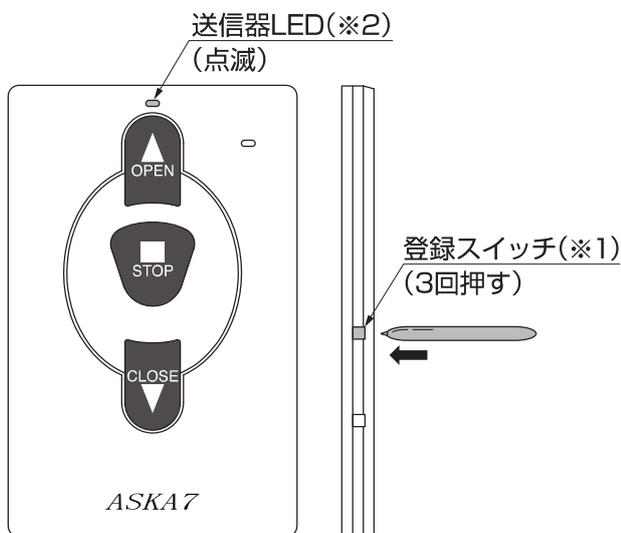
お願い

- このリモコン送信器はシャッター側受信機に登録をする必要があります。そのままではシャッターの開閉や停止操作はできません。
- リモコン送信器をシャッター受信機へ登録するには、シャッター商品に付属している「登録済リモコン送信器」が必要です。
- リモコン送信器の登録はシャッターの近くで作業をしてください。
- シャッターを2台以上設置している場合、リモコン送信器の登録をしない方のシャッターはあらかじめ電源をOFFにしてください。電源をOFFにしないと、そのリモコン送信器も登録してしまいます。
- 電源をOFFにする方法は、シャッターに付属している取扱説明書「シングルシャッター Cタイプ・Fタイプ<取扱説明書コード: UD086>」・「ワイドシャッター Cタイプ・Fタイプ<取扱説明書コード: UD087>」の「2.各部の名称」にしたがって安全ブレーカーをOFFにしてください。

補足

- リモコン送信器の登録には、「登録済リモコン送信器」と「登録するリモコン送信器」が必要です。（登録するリモコン送信器の裏面に書かれているIDコードが登録するのに必要になります。）

3-1 リモコン送信器の登録（遠隔登録） つづき



補足

●リモコン送信器を追加する際、登録済みの送信器をシャッターに向けて登録作業をしてください。

- 登録済送信器の側面にある「登録スイッチ」を、先の細い棒状のもので3回押してください。(※1)
 - ブザーが1秒間鳴り送信器LEDが点滅して、送信器は通常モードから登録モードに移行します。(登録モード中は送信器LEDが点滅します。)(※2)
 - 登録モードは60秒経つとブザーが3回鳴って、自動的に通常モードに移行します。通常モード移行後は送信器LEDが消灯します。
- 登録済送信器のLEDが点滅中(登録モード中)に下記(【例】を参考)の方法で、追加で登録する新しい送信器のIDコードを入力します。

【例】

登録する新しい送信器のIDコードが「07650043」の場合

| IDコード | IDコード入力ボタン操作 |
|-------|--------------|
| 0 | 何も押さない |
| ↓ | STOPを1回押す |
| 7 | OPENを7回押す |
| ↓ | STOPを1回押す |
| 6 | OPENを6回押す |
| ↓ | STOPを1回押す |
| 5 | OPENを5回押す |
| ↓ | STOPを1回押す |
| 0 | 何も押さない |
| ↓ | STOPを1回押す |
| 0 | 何も押さない |
| ↓ | STOPを1回押す |
| 4 | OPENを4回押す |
| ↓ | STOPを1回押す |
| 3 | OPENを3回押す |
| | STOPを1回押す |

- IDコードの入力が完了したら、登録済送信器の登録スイッチを1回押してください。
 - 登録済送信器のブザーが1秒間鳴り、その後受信機からブザーが鳴って登録が完了します。
 - 登録が完了したら、新しい送信器で動作確認を行なってください。

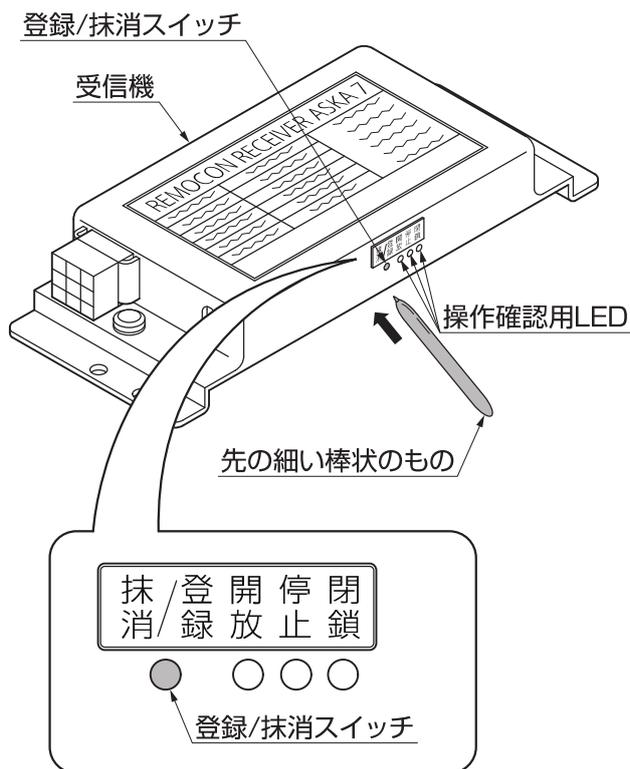
補足

- 入力回数を間違えた場合は「CLOSE」ボタンを押して、もう一度IDコードを最初から入力してください。
- 登録を途中で中止したい場合は、1分間送信器の操作をしないでください。(1分後に登録モードが解除され、通常モードへ自動的に移行します。)

3-2 受信機へのリモコン送信器の登録（直接登録）

お願い

- リモコン送信器を直接受信機に登録するには、シャッターケース内の操作が必要です。自分でシャッターケースを開けて操作しないでください。シャッターが動かなくなるおそれがあります。
- 「登録済みリモコン送信器」を破損または紛失した場合は、次の登録操作を下記「シャッター修理専用窓口フリーダイヤル」に依頼してください。なお、作業は有償です。



- ①シャッターケース内の受信機側面にある「登録/抹消スイッチ」を、先の細い棒状のもので3回押してください。
 - ・受信機は通常モードから、登録モードに移行します。
 - ・登録モード中は受信機のブザーが連続音で鳴り続けます。
- ②ブザーが鳴っている間(登録モード中)に、登録するリモコン送信器の「STOP」ボタンを押してください。
 - ・ブザーが鳴り止め、再度1秒間ブザーが鳴ってリモコン送信器が登録されます。
- ③登録が完了したら、受信機の「登録/抹消スイッチ」を1回押してください。
 - ・ブザーが鳴り止め、通常モードに移行します。

3-3 リモコン送信器登録の抹消

お願い

- シャッター側受信機に登録したリモコン送信器を紛失したり盗難にあった場合は、防犯のために登録を抹消することができます。
- 登録の抹消は、下記のフリーダイヤルに依頼してください。なお、作業は有償です。

3-4 シャッター修理専用窓口フリーダイヤル

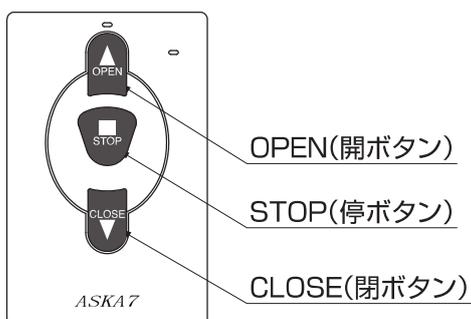
シャッター修理専用窓口（365日 24時間 緊急修理の依頼を受け付けています）

0120-113-398

4 使用方法

4-1 リモコン送信器の操作方法

(1) シャッターをあける操作



- ①シャッターをあけるときは、リモコン送信器をシャッターに向けて「OPEN ボタン」を押します。
- ②シャッターは全開すると自動的に止まります。

(2) シャッターを閉める操作

- ①シャッターを閉めるときは、リモコン送信器をシャッターに向けて「CLOSE ボタン」を押します。
- ②シャッターは全閉すると自動的に止まります。

(3) シャッターを途中で止める操作

- ①シャッターを途中で止めるときは、リモコン送信器をシャッターに向けて「STOP ボタン」を押します。
- ②シャッターは任意の位置で止まります。

補足

- 特定小電力リモコンのため、頻繁に送信器のボタン操作を行なうと一時的に送信できなくなります。2秒以上の間をおいて操作してください。

4-2 ご注意とお願い

お願い

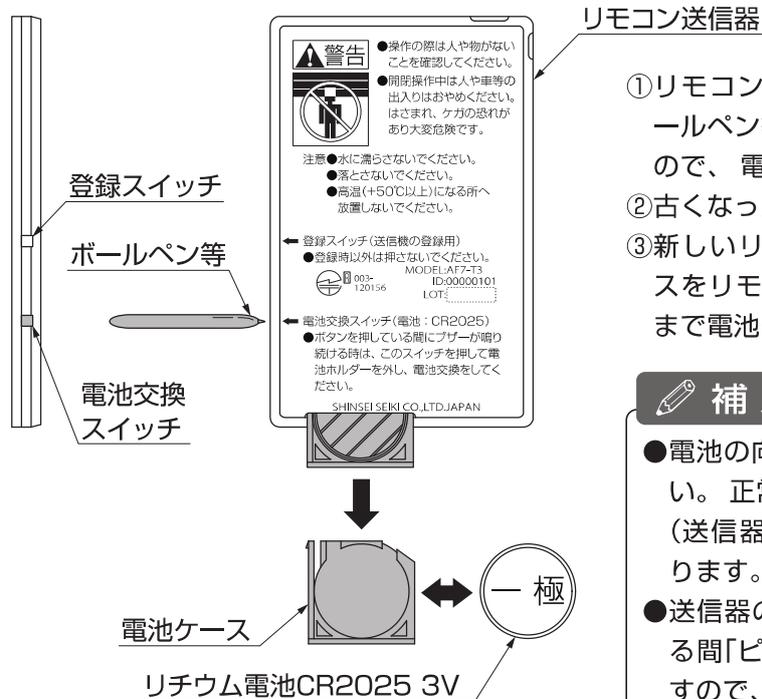
- リモコン送信器をそのまま車のダッシュボードなど高温になるところに放置しないでください。変形や故障の原因になります。直射日光のあたらない場所に保管してください。
- リモコン送信器をズボンの後ポケットなどに入れないでください。リモコン送信器が破損するおそれがあります。

補足

- リモコン送信器の実用到達距離は約20mですが、周囲の環境で短くなる場合があります。

5 電池の交換方法

5-1 リモコン送信器の電池交換



- ①リモコン送信器の側面の「電池交換スイッチ」を、ボールペン等の先で押すと電池ケースがスライドしますので、電池ケースを送信器から引出します。
- ②古くなったリチウム電池を取外します。
- ③新しいリチウム電池 CR2025 を入れて、電池ケースをリモコン送信器に戻します。「カチッ」と音がするまで電池ケースを差込んでください。

補足

- 電池の向き(+、-の極性)を間違えないでください。正常に作動しなくなります。(送信器裏面が「-極」、送信器表面が「+極」になります。)
- 送信器の電池容量が低下するとボタンを押している間「ピッピッピッピッ…」と音が鳴り続けますので、新しい電池(CR2025 3V)に交換してください。

6 仕様

リモコン送信器

| | |
|------------|-------------------|
| 形 式 | リモコン送信器 AF7 |
| 出 力 | 1mW 以下(工事設計認証取得済) |
| 送信機周波数 | 426.075MHz |
| 使用電池 | リチウム電池 CR2025 1個 |
| 電池寿命(※1) | 約1年 |
| 使用温度範囲 | 0~+50℃ |
| 実用到達距離(※2) | 約20m以内 |
| 重 量 | 30g |

補足

- 電池の寿命は、1回の押し時間が1秒で1日に10回操作したときの目安です。スイッチを押している時間や1日の操作回数で電池の寿命は異なります。(※1)
- リモコン送信器の実用到達距離は約20m以内ですが、周囲の環境で短くなる場合があります。(※2)